

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後 平成 21 年 5 月 19 日 作成
20年度決算把握後 平成 21 年 10 月 15 日 作成

事務事業名		菊池地域農協農業振興事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり		所属部	産業振興部	課長名 渡邊直美
	施策	11	農業の振興		所属課	農政課	担当者名 橋本達郎
	基本事業	29	生産基盤の確保		所属班	農業振興班	(内線) 1166
予算科目		会計 1	款 6	項 1	目 5	事業連番 10256	<input type="checkbox"/> 20年度で終了 <input type="checkbox"/> 21年度から開始
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 平成18 年度)			<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)							
【事業の内容】 菊池地域農協の各部会、組織ごとの活動に対して、生産技術の向上や環境の美化に努め、消費者に安全・安心な農産物を提供し人と環境に優しい農業の実践を図るための組織活動支援事業である。							
【業務の流れ】 補助金交付申請受付、審査、交付決定通知、概算金支払い事務、及び確定事務							
【主な予算費目】 負担金補助及び交付金							

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 補助金交付申請受付、審査、交付決定、概算金支払い及び確定通知事務	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 平成20年度と同じ
	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) 件 → ア 助成件数 イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 市内菊池地域農協支所部会	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) 部会 → ア 合志・西合志支所部会数 イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 各部会で計画する事業活動の費用負担を軽減させる。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) % → ア 部会活動の割合 イ 負担率(軽減の割合)
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 生産基盤が整っている。	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) % → ア 圃場整備面積/全体農地面積 イ

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度	
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載) 0 0 0	
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計		千円	2,421	2,300	2,179	2,152	2,179	2,179		
	うち指定経費		千円								
	うち時間外、特殊勤務手当		千円								
	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4	3	3	3		3
		延べ業務時間	時間	120	120	120	68	68	68		68
(B)人件費計		千円	476	478	478	271	271	271	271		
トータルコスト(A)+(B)		千円	2,897	2,778	2,657	2,423	2,450	2,450	2,450		

活動指標	ア 件	2	2	2	2	2	2	2	2	目 標 計 画 22 年 度
対象指標	ア 部会	14	13	13	13	13	13	13	13	
成果指標	ア %	未把握	未把握	100	100					
上位成果指標	ア %	未把握	未把握	63.3	63.3					

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
菊池地域農協の各部会の事業活動運営費の助成を市組織の強化を図り地域農業の発展と収入の増加を促し経営の安定を図る

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
市の財政も厳しくなり、補助金の見直しが行なわれ、また、燃油・飼料高騰などで農業を取り巻く情勢も厳しくなっている

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
特になし

事務事業名	菊池地域農協農業振興事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	--------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 意図の各営農組織の活動支援を行うことで経営の基盤の確立が図られることにより、結果の安定した収入が得られ農家の経営が安定することに結びつく。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 農家の経営安定を図るためには各営農組織の整備は重要である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 対象・意図ともに現状で適切である
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ JA各支部の活動が充実し、安定した収入が得られ農家の経営が安定する。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 農家の経営安定が図れなくなる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 平成18年度補助金額の5%を削減した
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 補助金一連事務のため正職員以外には対応できない
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 農業全般に反映するため公平・公正である。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性については、JA各支部の活動が充実し、安定した収入が得られ農家の経営が安定する。 ③効率性については、平成18年度補助金額の5%を削減した。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○	△	維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○	△																			
	維持																						
	低下																						

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	7	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	9	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)